令和５年度第３回理事会議事録

１．日時：令和５年１２月１５日・金曜日　１５：４０～１６：４５
２．場所：一般財団法人機械振興会館　6 階 61 号室
３．出席者：山田理事長、丸山副理事長、坪田専務理事、山田(誉)理事、
浅野理事、吉澤理事、中川理事、北川理事、山口理事、
宮本理事、山田(昌)理事、加藤監事、鈴木監事
欠席者：三木副理事長、吉田理事、田中理事、杉浦理事、番所理事、
滝本理事、辻理事、松村理事、治田理事[順不同]
事務局：村上事務局長代理
※オブザーバー参加：㈱アイシン　東京事務所　服部信宏様
４．議事の概要

村上事務局長代理から、本日の出席状況について理事２０名中出席１１名の出席により理事過半数出席として会議が成立した旨の報告がされ、次いで山田理事長より開会の挨拶が行われた後に審議に入った。

第１号議案　令和５年度上期決算報告について

坪田専務より、配布資料に基づき報告が行われた。上期については、負担金収入は海外派遣事業が旅行会社から参加会員企業への直接請求になったことなどにより約 700 万円の大幅な減額となり、予算比で収支が約 700 万円減った。

一般事業費・管理費では支出が収入を約 160 万円上回った。オートサービスショー出展関連で約 73 万円の支出、総会や理事会の費用で約 51 万円の支出があったため。投資活動関係収支では、展示会等積立金から約 73 万円の取り崩し収入を得た。

通期では、収支ともに当初予算額より減額となる見込みであり、収入超過分は投資活動支出を予算より減額して支出することで、繰越金額は前年度と同額とすること等が報告された。

収入は、実質収入としての会費収入等は上期末の時点で入退会がなく当初予算額通りとなる見込みだが、負担金収入は前述の海外派遣の負担金支出が約 700 万円の減額となった。

支出では、事業費については、こちらも前述の海外派遣の負担金支出が約 700 万円の大幅な減額となった。二団体賀詞交歓会は会場変更による原価高騰のため、予算段階で 30 万円のマイナスを見込んでいる。管理費では対面での会議の復活や、中澤前事務局長退職に伴う新規職員採用により当初予算額を若干上回った。

結果として事業活動収支差額は当初予算の収入超過額見込みを約 25 万円ほど上回る 76,057 円の収入超過となる見込みであることが説明された。

また、投資活動では、退職給付引当資産取得支出は予算通り 42,400 円を支出。オートサービスショー出展により、展示会等積立資産の取崩収入が約 73 万円あった。展示会等積立資産の取得支出額は当初予算より約 41 万円減額した約 76 万円を支出し 76,057 円の支出超過とすることで、事業活動収支と投資活動収支を均衡させる見込みであることが報告された。

次いで、加藤監事より令和５年１２月７日に工業会事務局にて監事監査が鈴木監事とともに実施され、財務処理は、定款等関係規定に基づき適法かつ公正妥当に執行されている旨が報告された。

以上を議長が諮ったところ、一同異議無くこれを承認した。

第２号議案　各種報告

① 台湾海外視察団（専務）

坪田専務より、配布資料を元に台湾のスケジュールの説明。初日におこなわれた、日台交流協会副代表の服部氏、日米台関係研究所理事の梅原氏、台湾機械工業同業公会(TAMI)理事の黄氏による講演について説明。現地団体と交流が深まり、梅原・黄両氏には夕食にも同席いただいた。

２日目は KABALAN ウイスキー蒸留所と宜蘭酒廠の見学をおこなった。大雨でオプショナルツアーの十分見学が中止となり、九份のみとなった。

３日目は台風１４号が直撃したため、展示会は急きょ開催中止となり、ＴＳＭＣ台積創新館の訪問も中止となった。そのため当日は、翌日予定していた総統府の視察などを実施した。

４日目の朝に展示会訪問をおこない、台湾の機械工具メーカーによる製品を視察した。TAMI の厚意で通訳として手工具商社社長の李氏に同行していただき、展示会でのアテンドにより濃密な視察となった。帰国便までの時間がタイトになったが、予定通りの飛行機で帰国することができたと報告。

服部氏の講演資料を配布し、内容の一部を紹介し、親日的で治安が良く、短時間で行けることなどの状況を説明した。

② トラスコ中山ＤＸ倉庫見学会（村上）

村上事務局長代理より説明。参加人数は３５名。当日は会社案内の紹介の後、２グループに分かれて倉庫内を見学し、各システムにつき、発注先やコストまでこと細かく解説してもらえた。その後の質疑応答でも詳細な回答を頂戴し、参加者からも大変参考になったという声を多数得た旨を報告した。

③ シール・袋　販売価格改定（村上）

村上事務局長代理より説明。仕入原価高騰のため、取説袋が 91,140 円から 95,000 円(104.2%)に、日常点検シールが 25,000 円から 30,000 円(120.0%)に、２０２４年４月１日注文分から価格変更する旨を報告。

第３号議案　その他

村上事務局長代理より、来年の理事会が４月２４日、総会が５月２８日に決定していることを伝達。また、１月５日に５団体賀詞交歓会、１月１２日に２団体賀詞交歓会、２月１４日に機工協との執行部懇談会がある旨を伝えた。

坪田専務理事より、理事会の出席が芳しくない場合は、リモートでの開催も考えることを伝えた。

その他、山田理事長より提案事項について議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。

以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人（定款により出席された正副理事長と監事）がここに記名押印する。

令和５年１２月１５日　　一般社団法人　日本自動車機械器具工業会

議　　長　　山田　勝己

議事録署名人　　丸山　将一

同　　加藤　弘樹

同　　鈴木　久之

以上